

選択制臨床実習 6年

脳神経内科

自己評価表

症例報告書

実習病院：（実習先をチェックしてください）

大学

公立陶生病院

豊川市民病院

東部医療センター

西部医療センター

大同病院

総合リハビリテーションセンター附属病院

実習期間：2024年 月 日から 月 日まで

番号 _____ 氏名： _____

症例報告 1

患者名 (イニシャル) : _____ 性別 _____ 、年齢 _____ 歳

主 訴 : _____

既往歴 : _____

家族歴 : _____

社会歴・最近の生活状況 : _____

アレルギーの有無 : _____

飲酒 : _____ 喫煙 : _____

現病歴 : _____

一般理学的所見 :

身長 : _____ cm

体重 : _____ kg

血圧 : _____ / _____ mmHg

脈拍 : _____ 拍/分

結膜 :

頸部リンパ節 :

頸部血管雑音 :

甲状腺 :

呼吸音 :

心音 :

腹部 :

浮腫 :

神経学的所見 :

1.意識

2.高次脳機能

空間無視, 記憶障害, 失語, 失行, 失認, 失算, その他の有無 :

3.脳神経

4.運動系

筋トーン

筋萎縮の有無

不随意運動 (振戦、アステリキシスなど)

徒手筋力試験 (MMT、0~5 の6段階で評価)

	三角筋	上腕二頭筋	上腕三頭筋	手根伸筋群	手根屈筋群	母指/小指対立筋
右						
左						
	腸腰筋	大腿四頭筋	大腿屈筋群	前脛骨筋	下腿三頭筋	
右						
左						

5. 腱反射 (-:消失、±:減弱、+:正常、#:亢進、##:著明に亢進の5段階で記載)

	下顎	上腕二頭筋	橈骨	上腕三頭筋	膝蓋腱	アキレス腱
右						
左						
	Hoffmann	Trömner	Babinski	Chaddock	病的反射は一か+で記載	
右						
左						

6. 協調運動

鼻指鼻試験

回内回外試験

踵膝試験

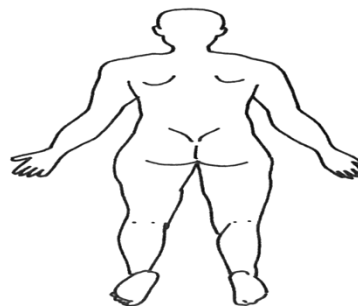
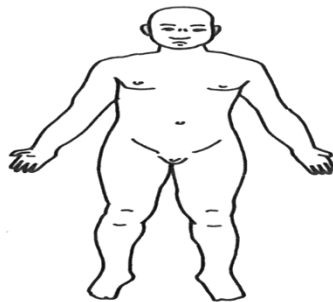
7. 感覚系 (障害領域を図示)

触覚

冷痛覚

振動覚

足趾位置覚



8. 起立・歩行

Romberg 徴候

片足立ち

つぎ足歩行

通常歩行

9. その他 (髄膜刺激徴候、自律神経症候など)

10. 診察所見のまとめと予測される障害部位

鑑別疾患：病歴と上記項目 10 を踏まえ、可能性の高い疾患から順に 8 つ以上挙げる

- | | |
|----|-----|
| 1. | 2. |
| 3. | 4. |
| 5. | 6. |
| 7. | 8. |
| 9. | 10. |

鑑別に必要な検査とその結果、今後必要な検査について考察

画像や病理のスケッチなど

最終診断：

治療、現在の状況など：

症例のまとめ（500字以内）：

参考文献：

症例報告 2

患者名 (イニシャル) : _____ 性別 _____ 、 年齢 _____ 歳

主 訴 : _____

既往歴 : _____

家族歴 : _____

社会歴・最近の生活状況 : _____

アレルギーの有無 : _____

飲酒 : _____ 喫煙 : _____

現病歴 : _____

一般理学的所見 :

身長 : _____ cm

体重 : _____ kg

血圧 : _____ / _____ mmHg

脈拍 : _____ 拍/分

結膜 :

頸部リンパ節 :

頸部血管雑音 :

甲状腺 :

呼吸音 :

心音 :

腹部 :

浮腫 :

神経学的所見 :

1. 意識

2. 高次脳機能

空間無視, 記憶障害, 失語, 失行, 失認, 失算, その他の有無 :

3. 脳神経

4. 運動系

筋トーン

筋萎縮の有無

不随意運動 (振戦、アステリキシスなど)

徒手筋力試験 (MMT、0~5 の 6 段階で評価)

	三角筋	上腕二頭筋	上腕三頭筋	手根伸筋群	手根屈筋群	母指/小指対立筋
右						
左						
	腸腰筋	大腿四頭筋	大腿屈筋群	前脛骨筋	下腿三頭筋	
右						
左						

5. 腱反射 (-:消失、±:減弱、+:正常、#:亢進、##:著明に亢進の5段階で記載)

	下顎	上腕二頭筋	橈骨	上腕三頭筋	膝蓋腱	アキレス腱
右						
左						
	Hoffmann	Trömner	Babinski	Chaddock	病的反射は一か+で記載	
右						
左						

6. 協調運動

鼻指鼻試験

回内回外試験

踵膝試験

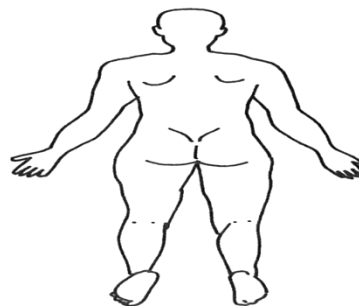
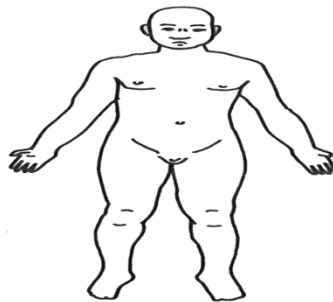
7. 感覚系 (障害領域を図示)

触覚

冷痛覚

振動覚

足趾位置覚



8. 起立・歩行

Romberg 徴候

片足立ち

つぎ足歩行

通常歩行

9. その他 (髄膜刺激徴候、自律神経症候など)

10. 診察所見のまとめと予測される障害部位

鑑別疾患：病歴と上記項目 10 を踏まえ、可能性の高い疾患から順に 8 つ以上挙げる

- | | |
|----|-----|
| 1. | 2. |
| 3. | 4. |
| 5. | 6. |
| 7. | 8. |
| 9. | 10. |

鑑別に必要な検査とその結果、今後必要な検査について考察

画像や病理のスケッチなど

最終診断：

治療、現在の状況など：

症例のまとめ（500字以内）：

参考文献：

アンケートにお答え下さい

A) 脳神経内科の臨床実習全体を通しての感想

B) (学外実習を行なった人のみ) 実習病院の感想、要望など

C) 脳神経内科への要望、その他
